

## 速やかに排水対策、中耕・培土を行い、根腐れを防ぎましょう

7月2日からの大雨により、大豆畑に滞水がみられました。これらの圃場では、明渠を手直しし、排水溝への接続を行いましょ。また、今年の大豆は出芽に時間がかかったため、生育が遅れています。いち早く生育を回復させるため、速やかに中耕・培土を行いましょ。



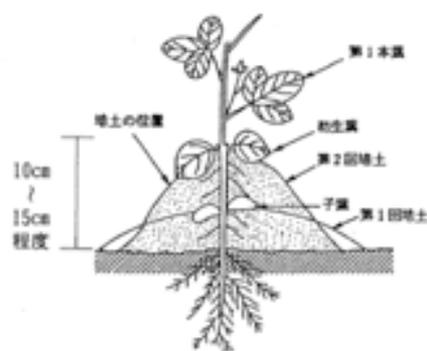
### 今後の対策

1. 根の活力を回復させるため、機械が入れるようになったら、できる限り早く中耕・培土作業に入らしましょ。

### 雑草の発生目立ってきています！

2. 中耕・培土が遅れると、雑草の発生が多くなり、除草剤散布など対策が必要になります。

### 中耕培土は 2 回実施！！



### 除草剤による雑草対策

1. 大豆の生育期に使用できる除草剤を選ぶ際には、雑草の種類(イネ科、広葉)、大豆の葉齢、雑草の葉齢・草丈等の確認が必要です。時期を失しないように気を付けましょ。
2. 除草剤は使用基準、使用方法をしっかりと確認し、適正に使用しましょ。畝間や株間処理の除草剤は専用ノズルでの散布となります。

### 帰化アサガオ類、アレチウリの発生に注意！

1. 帰化アサガオ類防除のポイント
  - ① 大豆の草高が条間と同じになるまで、概ね 2 週間ごとに防除(除草剤、中耕・培土)
  - ② つるになる前に手取りする
  - ③ 畦畔からの侵入を防止
2. 大豆ほ場で要警戒雑草のアレチウリの発生を確認！



マルバルコウ



マメアサガオ



アメリカアサガオ



マルバアサガオ



アレチウリ

見つけたら、即、抜き取りや除草剤等で防除を行いましょ。

きゅうりのような葉、トゲのついた実

**STOP！ 農作業事故！** 農作業は計画的にゆとりをもって！